

コミュニティバス路線・ダイヤの見直し方針案について

■ 第 55 回協議会（R6.10.28 開催）にて示した検討案のおさらい

< コミュニティバス路線・ダイヤ見直し検討（案） >

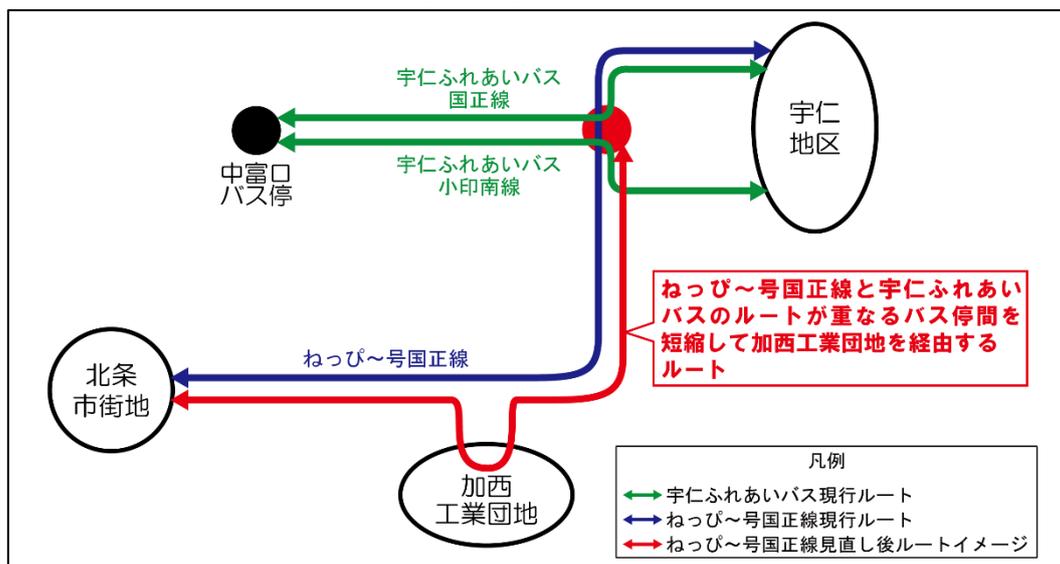
- ① ねっぴ～号国正線の短縮による加西工業団地までのバス運行
- ② ねっぴ～号九会・フラワーセンター線への鎮岩工業団地行きバスの増便（朝・夜）

① ねっぴ～号国正線の短縮による加西工業団地までのバス運行

【見直し案】

- ・現行のバス車両の台数や他系統との運行ダイヤを考慮すると、ねっぴ～号**国正線を短縮してその余剰時間を朝・夕のバス増便に活用**する方法が考えられる
- ・短縮する区間としては、**宇仁ふれあいバス国正線と重複する区間**が想定される
- ・見直し方針の具体案としては、朝は出勤時間に合わせた北条市街地から加西工業団地を經由して宇仁・日吉地区方面への **7 時・8 時台のバスを運行**、夕方は退勤時間に合わせた宇仁・日吉地区方面から加西工業団地を經由して北条市街地への **17 時台のバスを運行**することが想定される

< ねっぴ～号国正線の路線・ダイヤ見直しイメージ >

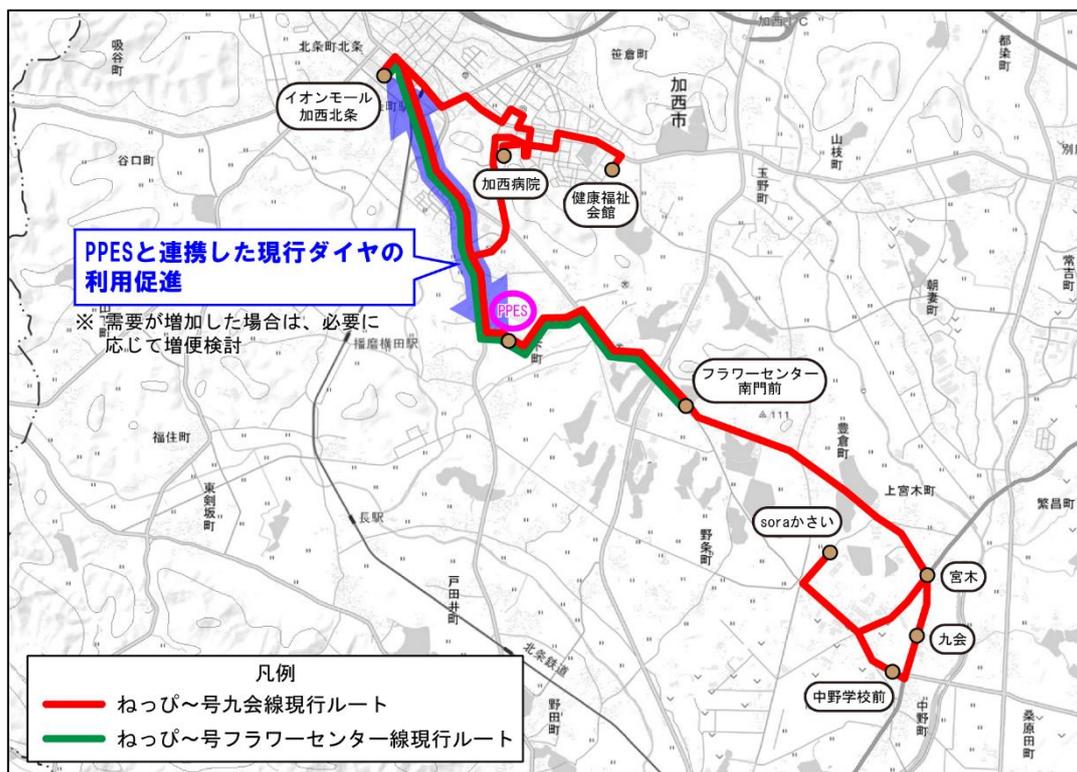


② ねっぴ～号九会・フラワーセンター線への鎮岩工業団地行きバスの増便（朝・夜）

【見直し案】

- ・ 現行の九会・フラワーセンター線の**運行内容は維持**し、「プライムプラネットエネルギー&ソリューションズ【以降、「PPES」】」の通勤時間に合わせた**朝・夜のバスの増便**が考えられるが、7:30頃、20:30頃の出勤・退勤者の需要を確認する必要がある
- ・ 仮にバスを増便する場合は、**運転手の増員が必要**であるが、交通事業者の**バスの運転手不足問題**があるため、**現時点での増員は困難**である。また、バスの増便に係る**運行費用は概算で数百万円必要**と想定されることから、**バスの増便は慎重な検討**にならざるを得ない状況である
- ・ このため、現時点では **PPES と連携した現行ダイヤのバスの利用促進を図り、さらなる利用者増をめざすことが望ましい**と考えられる

< ねっぴ～号九会・フラワーセンター線の今後の検討方針 >



「加西工業団地までのバス運行」に係る第55回協議会以降の検討概要

＜ 検討に係る実施事項 ＞

- ① ねっぴ〜号国正線利用者アンケート調査の実施
- ② 加西工業団地への詳細ヒアリング調査の実施（加西東産業団地ヒアリング含む）
- ③ 宇仁郷まちづくり協議会との意見交換

① ねっぴ〜号国正線利用者アンケート調査の実施

ねっぴ〜号国正線の利用者アンケート調査は、令和6年12月9日（月）～13日（金）の平日で実施し、5日間で65人（＝乗車人数）であった。

うち、ねっぴ〜号国正線と宇仁ふれあいバスのルートが重なるバス停にあたる「多加野農協前バス停～東国正バス停」間の乗降者は18人であった。

＜ アンケート調査票 ＞

調査時間() 調査員名()

KASAI ねっぴ〜号国正線利用者アンケート調査

問1 このアンケートに既に答えましたか。【あてはまるもの1つに○】

1. 初めて → **全ての設問にお答えください** 2. 既に回答した → **問1～問8までお答えください**

問2 あなたの性別をお答えください。

性別(1つに○)	1. 男性	2. 女性	3. 答えたくない
----------	-------	-------	-----------

問3 乗車バス停、降車バス停はどちらですか。【乗車バス停、降車バス停それぞれあてはまるもの1つに記入】
※乗車バス停に×、降車バス停に○を記入していただく。他のバスに乗継する(した)方は乗継バス停までを記入してください。

国正線	イオン	アスティア	権延南	市役所正面口	市役所前	ハイッ西	ハイッ市住前	病院	ハイッ中央	古坂3	福祉会館	玉正町	玉野西口	玉野	山枝	西国正	別所	部染	部染北	野上
	和泉	多加野農協前	馬渡台口	千尾	油谷	宇仁小学校	田谷	西国正	国正	東国正										

問4 運賃は何で支払いますか。【あてはまるもの1つに○】

1. ICカード 2. 現金 3. バス乗継乗車券 4. 定期券 5. 加西病院専用券 6. その他

問4-① ご自身の運賃区分はどれにあてはまりますか。【あてはまるものすべてに○】

1. 小学生 2. 中学生 3. 後期高齢者 4. 障がい者 5. 乳幼児同伴保護者 6. 妊婦 7. その他

問5 どこへ行く途中ですか。それとも帰りですか。【1つに○、施設名または場所を分かる範囲で記入】

出発地	1. 行き	2. 帰り
	1. 自宅 2. 勤務先・通学先 3. 加西市役所 4. 加西病院 5. アスティアかい 6. イオン 7. その他	施設名: _____ または 場所: _____ 市 _____ 町 _____ (字・丁目)
到着地	1. 自宅 2. 勤務先・通学先 3. 加西市役所 4. 加西病院 5. アスティアかい 6. イオン 7. その他	施設名: _____ または 場所: _____ 市 _____ 町 _____ (字・丁目)

問6 このバス(ねっぴ〜号)に乗る前と降りた後の移動手段は何ですか。【あてはまるものすべてに○】
※ねっぴ〜号、はっぴーバス、宇仁ふれあいバス、とみバスを回答いただいた方は、バスの系統まで記入ください。

乗車前	1. 鉄道 2. 路線バス(神宮バス) 3. ねっぴ〜号(いずれかに○:市街地線 九会・フラワーセンター線)	4. はっぴーバス(いずれかに○:万福寺線 芥田線 横田女線 若井線) 5. 宇仁ふれあいバス(いずれかに○:国正線 小石神線)	6. とみバス(いずれかに○:北線 南線) 7. 自動車(自分で運転) 8. 自動車(送迎してもらう)	9. タクシー 10. バイク 11. 自転車 12. 徒歩 13. その他()
	降車後	1. 鉄道 2. 路線バス(神宮バス) 3. ねっぴ〜号(いずれかに○:市街地線 九会・フラワーセンター線)	4. はっぴーバス(いずれかに○:万福寺線 芥田線 横田女線 若井線) 5. 宇仁ふれあいバス(いずれかに○:国正線 小石神線)	6. とみバス(いずれかに○:北線 南線) 7. 自動車(自分で運転) 8. 自動車(送迎してもらう)

問7 どのような目的で移動していますか。【あてはまるものすべてに○】
※帰宅中の方は行き目的を記入してください。

1. 通勤 2. 通学 3. 買物(日常の買物) 4. 買物(日常以外の買物) 5. 通院・お見舞い 6. 買い物 7. 図書館
8. 観光 9. 食事 10. 訪問 11. 仕事(通勤を除く) 12. 市役所 13. その他()

問8 帰り(行き)もこのバス(ねっぴ〜号)を利用する予定ですか(利用しましたか)。【あてはまるもの1つに○】

1. はい	2. いいえ
前在、行きの方は「帰りの乗降」帰りの方は「行きの場合」を記入ください。	前在、行きの方は「帰りの移動手段」帰りの方は「行きの移動手段」を記入ください。(すべてに○)
午前・午後 時間	1. 車等での送迎(送り) 2. 病院送迎車 3. タクシー 4. 路線バス 5. 鉄道 6. その他()

問1で2既に回答したとお答えの方はここまで

問9 ねっぴ〜号をどのくらいの頻度で利用しますか。【あてはまるもの1つに○】

1. 週・月・年 _____ 日程度 2. 年に数日程度 3. 今日初めて利用した 4. その他()

問10 主に宇仁地区で運行している「宇仁ふれあいバス」は利用したことがありますか。【あてはまるもの1つに○】

1. 利用したことがある 2. 利用したことはない

問10-① 「宇仁ふれあいバス」をどのくらいの頻度で利用しますか。【あてはまるもの1つに○】

1. 週・月・年 _____ 日程度 2. 年に数日程度 3. 今日初めて利用した 4. その他()

問11 経済性と公共性の観点からねっぴ〜号の路線を評価した結果、ねっぴ〜号国正線は経済性・公共性いずれも評価が低くなったことから、路線の見直しの一環で宇仁地区の区間の短縮について検討しています。ねっぴ〜号国正線が短縮されても、引き続き宇仁ふれあいバスの利用が可能です。

ただ、
・宇仁ふれあいバスは火曜日・木曜日の限定運行で1日3往復(ねっぴ〜号国正線は2往復)
・北条地区に行くためには、中富口バス停で乗り換えが必要
・75歳以上の人も、宇仁ふれあいバス利用分の料金が発生(1回200円)

ねっぴ〜号国正線が仮に短縮された場合、宇仁ふれあいバスをご利用いただくことは可能ですか。【あてはまるもの1つに○】

1. 宇仁ふれあいバスの利用は可能 2. 宇仁ふれあいバスは利用しない 3. 分からない

問11-① 「宇仁ふれあいバスは利用しない」理由は何ですか。

問12 ご意見・ご要望等がありましたら、自由にご記入ください。

～ 調査にご協力いただき、ありがとうございました ～

○ アンケート調査結果（概要）

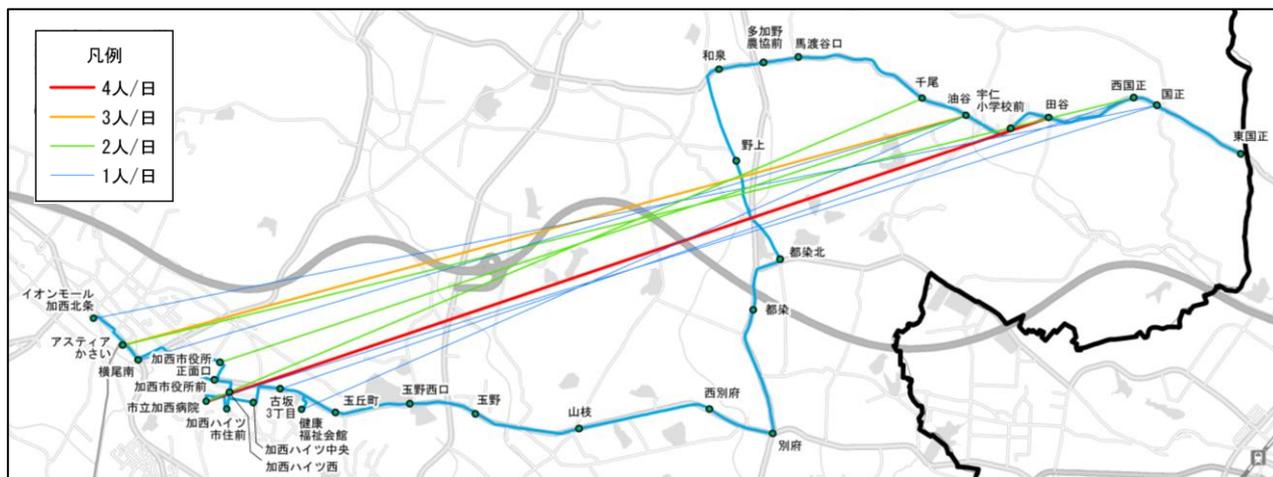
- ・70歳以上の方のみで、ほとんどがアスティアかさい・イオン加西北条・加西病院のバス停で乗降
- ・通勤でねっぴ〜号国正線を利用する人は居らず（少なくとも調査期間中は居なかった）、ほとんどが通院・買物目的で利用
- ・ねっぴ〜号国正線の利用頻度は最大でも週1〜2日の利用
- ・ねっぴ〜号国正線を利用する方の多くは、宇仁ふれあいバスを利用したことがある
- ・無回答や分からないという回答が多かったものの、ねっぴ〜号国正線が短縮された場合に宇仁ふれあいバスを利用しないという回答はなかった

< アンケート調査結果一覧（宇仁地区内バス停利用者7名※） >

SEQ	SEQ13	SEQ16	SEQ24	SEQ33	SEQ44	SEQ45	SEQ51
問1 回答状況	初めて	既に回答した	初めて	初めて	無回答	既に回答した	初めて
問2.1 性別	男性	女性	女性	男性	女性	女性	女性
問2.2 年齢	70〜74歳	80歳以上	80歳以上	70〜74歳	80歳以上	75歳〜79歳	75歳〜79歳
問2.3 職業	無職(定年退職含む)	無職(定年退職含む)	無職(定年退職含む)	無職(定年退職含む)	無職(定年退職含む)	無職(定年退職含む)	無職(定年退職含む)
問2.4 免許の有無	運転免許を持っていない(取得したことがない)	無回答	運転免許を持っていない(取得したことがない)	運転免許を持っていない(取得したことがない)	運転免許を持っていない(取得したことがない)	運転免許を持っていない(取得したことがない)	運転免許を持っていない(取得したことがない)
問2.5 自動車の保有	世帯に自動車がない	世帯に自動車がない	世帯に自動車がない	世帯に自動車がない	家族共同で利用できる自動車がある	家族共同で利用できる自動車がある	家族共同で利用できる自動車がある
問2.6 住所	宇仁地区	宇仁地区	宇仁地区	宇仁地区	宇仁地区	宇仁地区	宇仁地区
問3.1 乗車バス停	西国正	イオン	国正	アスティア	古坂3	加西病院	千尾
問3.2 降車バス停	アスティア	国正	加西病院	西国正	西国正	千尾	加西病院
問4 支払方法	現金	バス無料乗車券	バス無料乗車券	現金	バス無料乗車券	バス無料乗車券	バス無料乗車券
問4.1 運賃区分	—	後期高齢者	後期高齢者、その他	—	後期高齢者	後期高齢者	後期高齢者
問5 利用バスの行き/帰りの別	行き	帰り	行き	帰り	帰り	帰り	無回答
問5.1 出発地	自宅	イオン	無回答	長崎市	おりた外科	加西病院	自宅
問5.2 到着地	長崎市	自宅	加西病院	自宅	自宅	自宅	加西病院
問6 乗車前移動手段	徒歩	徒歩	徒歩	鉄道	徒歩	徒歩	徒歩
問6 降車後移動手段	鉄道、路線バス、新幹線	徒歩	徒歩	鉄道	徒歩	徒歩	徒歩
問7 バス利用目的	観光	買物(日常の買物)	通院・お見舞い	観光	買物(日常の買物)、通院・お見舞い	通院・お見舞い	通院・お見舞い
問8.1 バスの往復利用の有無	いいえ	はい	はい	いいえ	いいえ	はい	はい
問8.2 バス往復利用者の利用時間帯	—	7時台	15時台	—	—	7時台	11時台
問8.3 バス往復利用しない人の移動手段	今日中に加西に戻らない	—	—	無回答	宇仁ふれあいバス中富口のりかえ	—	—
問9 ねっぴ〜号利用頻度	年に数日程度	—	週1〜2日以上	年に数日程度	週1〜2日以上	—	月1回
問10.1 宇仁ふれあいバス利用経験	利用したことがある	—	利用したことがある	利用したことがある	利用したことがある	—	利用したことがある
問10.2 宇仁ふれあいバス利用頻度	年に数日程度	—	年に数日程度	今日始めて利用した	週1〜2日以上	—	月1回
問11 ねっぴ〜号短縮による宇仁ふれあいバスへの利用転換	宇仁ふれあいバスの利用は可能	—	分からない	分からない	無回答	—	無回答
問12 自由意見	もう1便バスの設定があれば嬉しいです。	—	午前中に1便と帰り午後1便のバスの設定	本数がもう少し有れば助かります。	夕方の便の設定がほしい。	—	朝と夕にもう少し便数がほしい。

※ 宇仁地区内バス停利用者 18名のうち、アンケート調査に回答した方のみ

＜ アンケート調査結果による宇仁地区内バス停利用者 18 名※のバス停間流動 ＞



※ 宇仁地区内バス停利用者 18 名（アンケート回答者、アンケート回答拒否者 [利用バス停のみ調査] の合計）

② 加西工業団地への詳細ヒアリング調査の実施（加西東産業団地ヒアリング含む）

加西工業団地の代表企業である伊東電機及び、バス利用に転換する可能性がある自転車利用者が多かった中谷製作所に対して、8月に実施したアンケート調査内容を踏まえた詳細なヒアリング調査を行った。また、加西東産業団地に対しては、8月のアンケート調査結果より利用需要が見られなかったことから、利用需要の再確認を行うために代表企業であるエイティロジックへのヒアリング調査を行った。

＜ ヒアリング調査票（伊東電機） ＞

①御社の営業時間を教えてください。

②以前実施した加西工業団地の従業員を対象としたアンケート調査では、加西工業団地全体で 36 人の方に回答いただき、通勤手当が会社から支払われるのであれば約 2 割が利用すると回答されました。また、企業アンケート調査結果では、問 8 の設問「公共交通機関や加西市中心部等と工業団地がバスで接続されれば、従業員の方に積極的に利用させたいと思いますか」の回答で「利用させたいと思っているが、諸条件により難しい」とされており、理由をお聞きしたところ「数名程度バス利用可能が、残りは車通勤以外では時間がかかり過ぎる」という回答をいただきましたが、具体的にどのような人がバス利用可能なのでしょうか。

③現在、徒歩や自転車で通勤している方の居住地(地区レベル)は分かりますか。

④障がい者の方を雇用されていますか。雇用されているのであれば、その方の居住地及び移動手段は分かりますか。また、バスが導入されるのであれば、障がい者の雇用を増やしていきたいと思いませんか。

⑤例えば徒歩や自転車で通勤している従業員がバス通勤となった場合に、新たに通勤手当が発生することや現在支給している通勤手当が増額となりますが、会社として問題ないでしょうか。

⑥御社の従業員のバスの利用需要があれば、自社運行もしくは他社企業と共同で運行する企業バスの導入の可能性はありますか。

⑦御社からは何か意見や要望などがありますでしょうか。

＜ ヒアリング調査票（中谷製作所） ＞

①御社の営業時間を教えてください。

②以前実施したアンケート調査結果では、公共交通を利用させたいがバス停付近に自転車置き場があるのが不安という回答をいただきましたが、駐輪場が近くにある、もしくは従業員がバス停に近いなどの条件が整えば、従業員をバス利用に変更することは可能でしょうか。

③以前実施した加西工業団地の従業員を対象としたアンケート調査では、加西工業団地全体で 36 人の方に回答いただき、通勤手当が会社から支払われるのであれば約 2 割が利用すると回答されました。実際に利用してもらえそうな従業員に思い当たる節はありますか。

④現在、徒歩や自転車で通勤している方の居住地(地区レベル)は分かりますか。

⑤障がい者の方を雇用されていますか。雇用されているのであれば、その方の居住地及び移動手段は分かりますか。また、バスが導入されるのであれば、障がい者の雇用を増やしていきたいと思いませんか。

⑥例えば徒歩や自転車で通勤している従業員がバス通勤となった場合に、新たに通勤手当が発生することや現在支給している通勤手当が増額となりますが、会社として問題ないでしょうか。

⑦御社の従業員のバスの利用需要があれば、自社運行もしくは他社企業と共同で運行する企業バスの導入の可能性はありますか。

⑧御社からは何か意見や要望などがありますでしょうか。

○ ヒアリング調査結果（概要）

＜ 加西工業団地（伊東電機・中谷製作所）＞

- ・就業時間（定時）は、伊東電機が 8:20～17:10、中谷製作所が 8:00～17:00（日勤 会社自体は平日 24 時間操業）である
- ・加西工業団地にバスが導入されることで、伊東電機では約 10 人、中谷製作所では 15 人程度の利用が見込まれる（導入する際には丁寧な説明や利用促進を充分に行う必要あり）
- ・上記に加えて、両企業を業務や営業で訪問する際に、高速バスを利用する人も一定数おり、現在はバスが加西工業団地まで運行していないことから、タクシーや企業での送迎にて対応している。これらの人のバス利用も見込まれる（需要を見定める必要あり）
- ・自転車・自動車通勤からバス通勤に変更するにあたり、通勤手当が増額になることに対しては、各社とも対応可能という考え
- ・両企業とも、自社もしくは共同での企業バスの運行は可能

＜ 加西東産業団地（エイティロジテック）＞

- ・加西東産業団地でのバス利用需要は見込めず、むしろ道路整備（歩道設置等）に力を入れてほしいとのこと

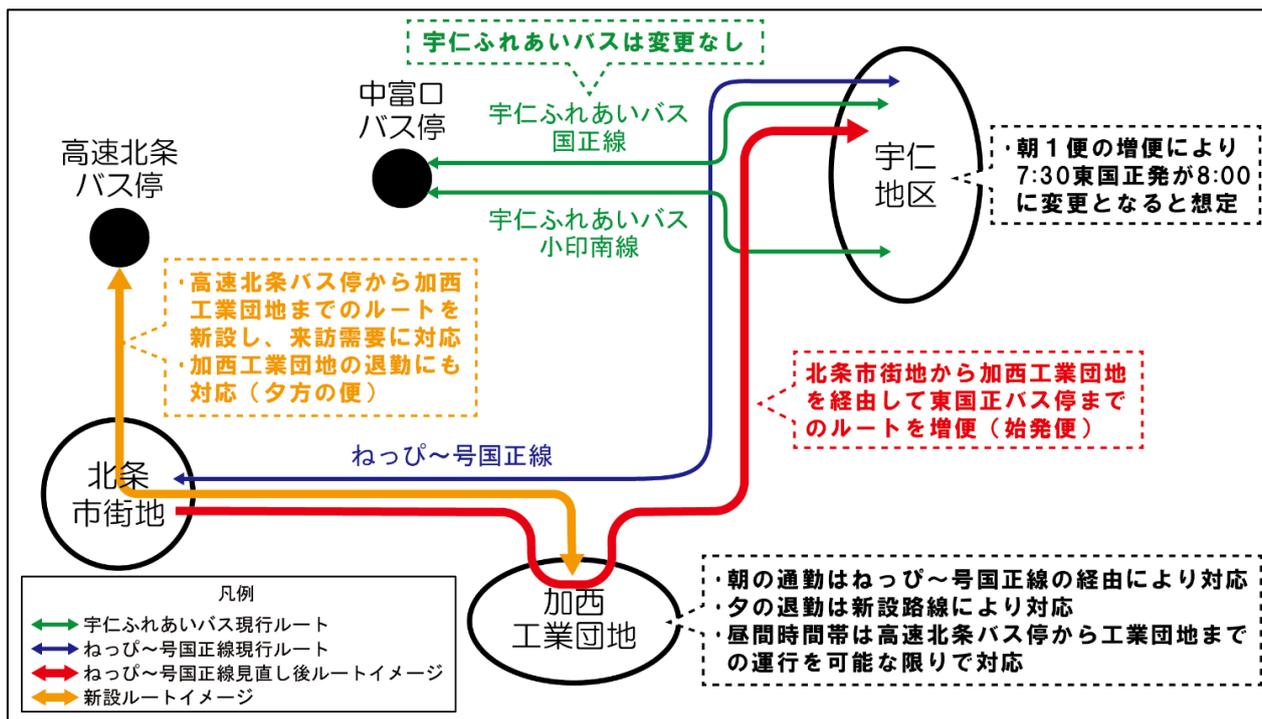
③ 宇仁郷まちづくり協議会との意見交換

ねっぴ～号国正線や宇仁ふれあいバス国正線に直接関係する宇仁郷まちづくり協議会に対して、後述する路線・ダイヤ見直し方針案を踏まえた意見交換を行った。

○ ヒアリング調査結果（概要）

- ・路線・ダイヤ見直し方針案の内容について、基本的には問題ない
- ・東国正バス停発の時間が 7:30 から 8:00 に変更になるのは、加西病院利用者に影響があると思われるが、診察予約時間の変更で対応可能である
- ・むしろ、今まではねっぴ～号国正線を利用すると早く病院に到着することから、宇仁ふれあいバス国正線を利用して時間調整をしていた人もいたことから、その人はねっぴ～号国正線に利用転換するかもしれない

④ 路線・ダイヤ見直し方針案



【今後の検討事項】

- ねっぴ〜号国正線**時刻変更に伴う**利用者及び沿線住民に対する**周知**
- 見直し後のルート・時刻表・運賃等の詳細検討に係る**交通事業者等との協議**
⇒本方針案にて神姫バスと協議を行い、**市内全体の見直しを前提に運行は可能との回答を得ている**（但し、深刻な乗務員不足が続いているため、この状況を踏まえた再編の検討が必要）
- 高速バスでの**加西工業団地をはじめとする市街地までの移動需要の把握**
⇒高速北条バス停での**利用者アンケート調査が必要**
- 影響のある**バス利用者への丁寧な説明・代替策の検討**
- 見直しに係る**事業継続性の検討**
- 再編後に向けた**利用促進の推進**

■ 「鎮岩工業団地行きバスの増便（朝・夜）」に係る第 55 回協議会以降の検討概要

< 検討に係る実施事項 >

① PPES への詳細ヒアリング調査の実施

① PPES への詳細ヒアリング調査の実施

従業員が多く 7:30 頃、20:30 頃の出勤・退勤者の需要が見込まれる PPES に対して、8 月に実施したヒアリング調査内容を踏まえた詳細なヒアリング調査を行った。

< ヒアリング調査票（PPES） >

①出入口は南側の正面の他に東側にもあるかと思いますが、それぞれの出入口での利用者の違いはありますか。

②新たにバス運行を検討している 7 時台と 20 時台の従業員の出退勤状況を把握するために、出入口で IC カードを読み込んで入出場している機器の記録データなどは提供いただけませんか。

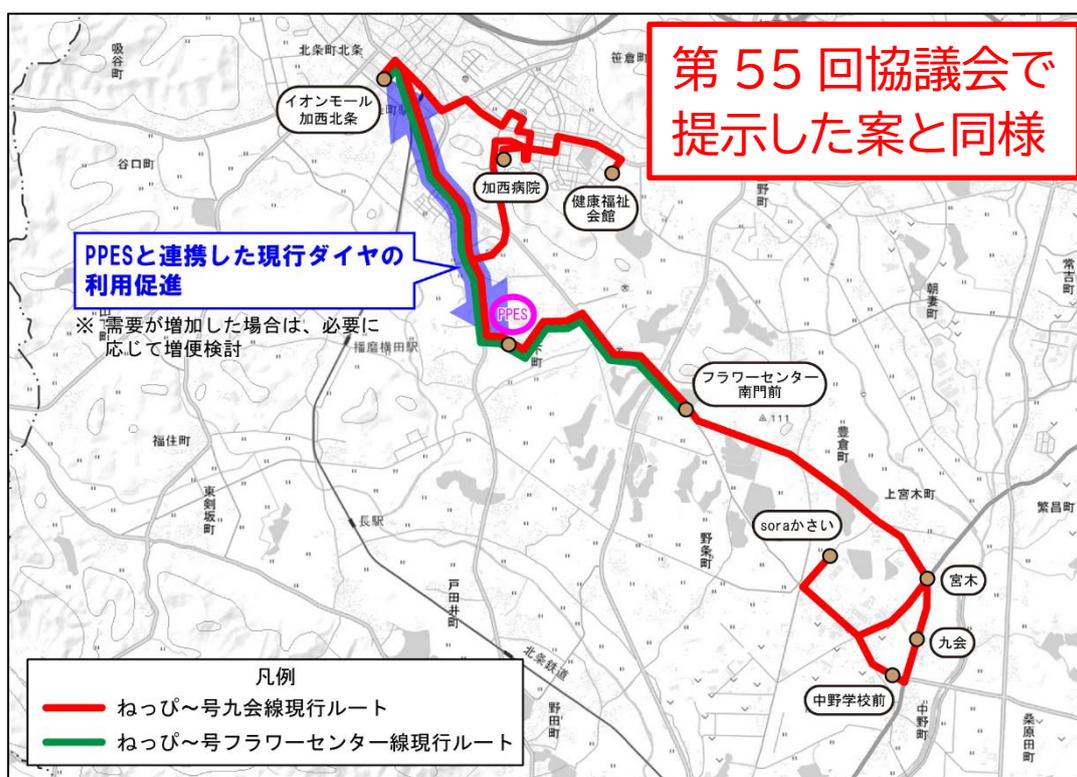
③現在御社の近くで運行しているバスの利用促進に協力いただけませんか。具体的には掲示板（デジタルサイネージ・クリップボードなど）での案内や、チラシや HP、社内メールなどによる社員や派遣会社へのバス利用案内などが考えられます。また、御社内でイベントを行っているのであれば、その場で公共交通の利用促進をすることも考えられます。

④御社側からは何か意見や要望などがありますでしょうか。

○ ヒアリング調査結果（概要）

- 会社の出入口は正面（南側）に 1 箇所、東側 2 箇所あり、従業員や外部社員、来客者の出入りが可能である
- 従業員の出入人数としては、増便を想定している 7:00～7:30 が 46 人、20:30～21:00 が 18 人となっている ⇒ ほとんどが車利用者であり、バス利用に転換する可能性は低い
- 会社内で掲示板（デジタルサイネージ・クリップボードなど）での案内や、チラシや HP、社内メールなどによる社員や外部社員へのバス利用案内などは対応可能である

③ 対応方針案



【今後の検討事項】

- 企業内での利用促進に係る **利用媒体及び実施方法の検討**
⇒ 掲示板（デジタルサイネージ・クリップボードなど）での案内や、チラシや HP、社内メールなどによる社員や外部社員へのバス利用案内
- 将来的な需要増加の可能性を見据えた **継続的な需要把握**
⇒ PPES への **定期的な相談・バス利用の提案**
⇒ とこなべ工業団地バス停利用者の動向の変化に対応した検討

